

令和5(2023)年度 履修手続き等について

1. 医薬科学類 専門教育科目の履修

3年次以降は、卒業要件としても必要な「コースを横断した他分野の科目」の履修も可能な時期に入ります。

コース(キャンパス)で授業日程が異なるため、所属コース以外の「コース専門科目」の履修を希望する場合は、開講するコースの履修登録方法及び期間に従い履修登録を行ってください。

なお、成績に対する疑義申立て期間も、開講するコースにより異なります。(開講するコースによりWeb成績公開時に成績が確定していない場合がありますので、別途、通知で確認するようにしてください。)

時間割は、“KU-NOTICES” 医薬科学類 (在学生向け情報)で確認してください。

<https://note.w3.kanazawa-u.ac.jp/contents/305>



【卒業要件:所属コース以外のコース専門科目(開講するコースで必修となっている講義科目)から2単位以上の修得】

(1) 生命医科学コース開講科目(宝町キャンパス)

生命医科学コースで開講される科目の履修登録は、「履修登録申請書」のメール提出により行います。(学務情報システムは利用しません)

提出先(医薬科学学務係): iyaku-gaku@adm.kanazawa-u.ac.jp

学期/授業期間		履修登録期間 (予定)	注意事項
春学期	4/4～ 7/25	3月31日(金) ～ 4月7日(金)17時00分	◆開講曜日が固定されている訳ではありませんので、履修登録の際は、時間割をよく確認してください。 ◆開講形態等は、シラバスで確認してください。 創薬科学コースの学生は、必ず、「履修条件」「特記事項」欄も確認してください。
秋学期	9/1～12/15	8月17日(木) ～ 8月23日(水)17時00分	
冬学期	1/4～ 3/15	12月8日(金) ～ 12月14日(木)17時00分	

🔗 創薬科学コース学生の履修計画におけるポイント

- ・3年次では、創薬科学コース必修科目の開講がない秋学期(Q3)や冬学期(Q4)科目での履修計画が立てやすいです。冬学期(Q4)科目では、4年次春学期(Q1)まで開講するものがあるので、時間割をよく確認してください。
- ・4年次では、春学期(Q1、Q2)、秋学期(Q3)での履修計画を推奨します。冬学期開講科目において、次年度まで続いて開講する科目は、4年次では履修できません。

※実習科目の場合、当該科目の講義科目を修得していないと履修することができません。
また、基本的に、各講義科目においてⅡ(選択)の履修には、Ⅰ(必修)の修得が必須です。

- ・研究室配属後は、生命医科学コース専門科目(宝町キャンパスでの受講)の履修に際し、実験等研究活動へ影響がないよう、必要に応じて、事前に配属研究室主任と相談してください。

(2)創薬科学コース開講科目(角間キャンパス)

創薬科学コースで開講される科目の履修登録は、アカンサスポータルから学務情報サービスにアクセスして行います。

学期/授業期間	履修登録期間 (予定)	注意事項
第1クォーター 4/6～6/9	3月30日(木)7時 ～ 4月3日(月)23時59分 (～4/12まで補正期間)	◆2以上のクォーター(セメスター)で連続する科目は最初のクォーターで登録する必要があります。 ◆学年により授業日程が異なりますので、開講 学年の時間割もよく確認してください。 ◆開講形態等は、シラバスで確認してください。 生命医科学コースの学生は、必ず、「履修条件」「特記事項」欄も確認してください。
第2クォーター 6/12～8/7(or7/7)	5月17日(水)7時 ～ 5月22日(月)23時59分 (～6/18まで補正期間)	
第3クォーター 10/2～12/7	9月19日(火)7時 ～ 9月24日(日)23時59分 (～10/9まで補正期間)	
第4クォーター 12/8～2/9	11月14日(火)7時 ～ 11月19日(日)23時59分 (～12/14まで補正期間)	

📍生命医科学コース学生の履修計画におけるポイント

- ・3年次では、生命医科学コース必修科目の開講がないQ3、Q4(後期)科目での履修計画が立てやすいです。
- ・4年次では、Q1、Q2(前期)科目での履修計画を推奨します。
 - ※「生物化学Ⅱ」「物理化学Ⅱ」「物理化学Ⅲ」は、各講義科目で先に開講されるⅠを修得していなくても、履修可能ですが、「薬品作用学Ⅱ」「応用有機化学Ⅱ」「薬剤学Ⅱ」の履修には、各講義科目Ⅰの修得が必須です。
 - また、「衛生薬学Ⅱ」は、履修する際の順番は特に問わないが、Ⅰ、Ⅱ共に履修することが望ましいとされています。
 - なお、「応用有機化学演習」は、「応用有機化学Ⅰ、Ⅱ」の履修が必須です。
- ・研究室配属後は創薬科学コース専門科目(角間キャンパスでの受講)の履修に際し、実験等研究活動へ影響がないよう、必要に応じて、事前に配属研究室主任と相談してください。

※共通教育科目の履修登録については、基幹教育学務係からの通知等を確認してください。
手続き期間内に必ず自己の責任で、履修申請・確認・訂正を行ってください。期限を過ぎての申請及び訂正はできません。

2. 履修登録単位数の上限について

生命医科学コースの開講学期は、次のようにクォーターに対応しています。
開講するコースにより履修登録期間は異なりますが、共通教育科目と全ての専門教育科目を合わせて、履修登録単位数の上限を確認してください。

春学期 ⇒ Q1, Q2(内訳詳細は「履修登録申請書」で確認) ・ 秋学期 ⇒ Q3 ・ 冬学期 ⇒ Q4

3.「医薬科学演習Ⅰ」英語外部検定試験スコアシートの提出方法について

3年次 第2クォーターから開講となる「医薬科学演習Ⅰ」(課題研究科目・必修)では、次のとおり、英語外部検定試験のスコアシートの提出を単位認定要件の一つに定めています。「医薬科学演習Ⅰ」を履修し、合格となる成績を納めていても、①及び②の条件を満たすまで、単位の付与が保留されます。

(「医薬科学演習Ⅰ」の単位認定条件)

①在学中2回目の英語外部検定試験受験

原則として、2年次以降に対象英語外部検定試験のうち一つを受験し、そのスコアシートを提出すること。

②所定のスコア取得

対象英語外部検定試験のうち一つにおいて、TOEIC525点以上もしくは同等以上※1のスコアを取得し、そのスコアシートを提出すること。

(受験免除者)

下記Ⅰ又はⅡに該当する者は、上記①及び②を免除する。ただし、下記Ⅰの該当者は、取得済のスコアシートの提出が必要です。

- I. 本学が定める達成基準(TOEIC760点以上, TOEFL-iBT80点以上もしくは同等以上※2と認められる他の検定試験のスコア)を満たし、提出時点において有効なスコアを有する者
- II. 本学が定める英語圏を国籍とする者

※1 TOEFL-iBT 53点以上, TOEFL-ITP 477点以上, IELTS 4.5以上, 英検2級以上

※2 TOEFL-ITP 550点以上, IELTS 6.0以上, 英検準1級以上

■スコア提出期限

卒業する年度の9月中旬までにスコアを提出すること。

■スコアシート提出方法

アカンサスポータル 学務情報サービス> ポートフォリオ> ポートフォリオ> 英語検定

外部検定試験名, 受験日及びスコアを入力し, スコアシートの写し(PDF, JPG等)をアップロードする。